

校長室の窓から

令和2年 6月10日

江戸川区立西小岩小学校 校長 則岡 小織

分散登校も2週目を迎えました

先週は、学校に来ることができた嬉しさと緊張感が混ざった一週間でした。西小岩小学校に着任して5年目となりますが、一番欠席人数が少ない一週間だったと思います。

校門で子どもたちを待っていて感じるということがいくつかあります。一人一人と顔を合わせることができ、きちんと「おはようございます。」と言葉を交わすことで様子がよくわかることです。そして、子どもたちも集団登校のときは何となくごまかしがちな「あいさつ」も、しっかりできるのです。これは集団登校になってからも継続してほしいと思います。普段なら、班長さんが下級生を気にしながら登校してきますが、今は、兄弟姉妹仲良く登校してくる姿が見られ微笑ましいです。ひとりで時間を考えて安全に登校する子どもたちから自立とたくまさがうかがえます。長期休業明け、登校を渋る子がいてもおかしくないのですが、みんな楽しそうに登校しています。これからそのようなことも出てくるかもしれませんが、そんな時は、ポンっと背中を押していただけると助かります。

「1年生になったのだから、自分でできることは頑張る。」と、門までつないできた手を放し、声をかける保護者に心の中で「ありがとう」とお礼を言いました。子どもに寄り添いながらも決して振り回されず振り回さずの関係は成長にとっても大事です。子どもの話を受け止めながらも、迎合することがないような子どもとの関係を保護者も私たち教員も築いていきたいと思っています。

少人数より集団での授業の方が様々な考えが出て学び合いになりやすいものです。しかし、少人数だからこそよいこともあります。それは、細かく子どもたちにかかわることができるため、基本的な生活スタイル・学習スタイルの定着が図れることです。一斉登校になるまでに、学習・生活の基本が身に付くよう指導しています。

さて、午後グループに共通して困ったことがあります。それは、「起床時刻」です。登校が遅いので起きる時刻も遅くなっているようです。10:00 近くに起きている子もいます。午後からの登校であっても朝はいつも通りに起きたい(起こしたい)ものです。学校では、3密を避けて生活するための対策、感染経路を断つための消毒を行っています。ご家庭では抵抗力を高めるために「睡眠・食事・検温等の健康観察」を重ねてお願いします。これは、学校ではできないことです。ご家庭の力に頼るしかありません。基本的な生活習慣はすべてに影響してくるものです。忘れ物をしないことと共によろしくお願いします。

本校は、6年生以外学級編成をしています。さまざまな友達と関わることでいいところを見つけたり、自分の見方を広めたりすること、多くの先生の手で子どもの育成に当たることがねらいです。先生方も今年度は早々に子どもの名前を覚え、関わるができるのでよかったと言っています。分散登校なんてと思わずに、どんな状況でも子どもたちにとってよいことを考えて取り組んでいきます。

<分散登校での学習・生活の様子>



ICT と黒板を使って分かりやすく学習。

2年生 算数の学習

具体物を使って形づくりを学習しています。



学校探検。校長室でたくさん発見！
廊下を歩く時も距離を意識して静かに歩いていました。

1年生 生活の学習

あさがおの種まき。土をやわらかくして種をまきました。早く芽が出るといいですね。



3年生 体育の学習

久しぶりの運動。準備運動をきちんとしてから。人数が少ないので、休む暇なく動きます。運動不足の体にはきつかったかな。いい汗を流しました。